

# こどもの未来を考える会活動報告書 10月

9月30日からこどもの居場所「ひこうせん」を再開。のべ253人の子どもたちが参加してくれました。

新しいメンバーも加わり9名のスタッフで運営にあたります。そこで、富士見町子ども課の皆さんや境小学校の先生との話し合いも行いました。

18日からは居場所の時間帯の前後でシェアカフェもオープン。カフェ「ユカート」さんからの美味しいおにぎりの差し入れに子どもたちも大喜び。特に高学年の女の子には酵素玄米が好評でした。



## 「ひこうせん」の看板を作りました

シェアカフェ「ユカート」のオーナーYUKAさんは実はアーティスト。子どもたちと一緒に看板づくり。



## 10月 253人が参加しました

日	曜日	時間	参加人数
10月1日	金	15~18時	20
10月4日	月	15~18時	14
10月6日	水	15~18時	8
10月7日	木	15~18時	14
10月8日	金	15~18時	18
10月11日	月	15~18時	15
10月13日	水	15~18時	13
10月14日	木	15~18時	4
10月15日	金	15~18時	21
10月18日	月	15~18時	15
10月20日	水	15~18時	11
10月21日	木	15~18時	14
10月22日	金	15~18時	24
10月25日	月	15~18時	0
10月27日	水	15~18時	18
10月28日	木	15~18時	18
10月29日	金	15~18時	26

14日や25日、学校のお休みや早く終わる日は参加が少ないので、学校がお休みの日には居場所もお休みにすることにしました。今月のスタッフはのべ39人でした。

## 宿題も遊びもおもしろいきり

「ただいま」と元気に帰ってきて、入り口でコロナ対策の検温と名簿記入。まずはおやつと飲み物を調達したら、お気に入りの席に座って宿題に取り組みます。子どもたち同士で教え合う姿もあちこちで見られます。都内で学童のスタッフをしていたメンバーは、子どもの集団がきちんと形成されているとびっくり。長い通学路を一緒に歩く中で自然と助け合う関係が育っているのかもしれません。

もちろん 宿題が終わるトランプ ウノけん玉と好きな遊びに熱中しています。

